

佐保川わいわい桜祭りレポ

福田 美伸

3月29日(土)、毎年恒例となっている「佐保川わいわい桜祭り 2025」が佐保川小学校の運動場で開催され、当会も12回目となる協賛参加をしました。



少し寒い日が続いたこともあり、桜は三分咲きでちょっと寂しかったですが、朝8時にはたくさんの地元のスタッフの皆さんがお揃いのピンクのパーカーを着て、準備に忙しくされ、私たちスタッフ24名も出店準備に取り掛かりました。出店団体は19団体、広い運動場もさまざまな催しでいっぱいになります。

午前10時にお祭りがスタート。提供するの



は焼きそば、玉こんにやくと自然工作(竹笛、数珠玉ブレスレット)。肌寒い日で来場者がどの程度来るのか、用意したものが余ってしまうのではないかと心配でしたが、11時頃からは好天と



なり、来場者も増え、売れ行きは好調。前日から準備を整え、リハーサルも積んだ甲斐がありました。



まず玉こんにやくが昼頃に完売。焼きそばも材料を準備する人、焼く人、パッ

クに詰める人などスムーズな連携で、鉄板2枚でフル稼働しながらも、焼き上がりを待つ長蛇の列が生まれるほどの人気。自然工作は興味津々の子供たちがお祭りの終了を過ぎてもテーブルを占拠していました。途中で材料不足で買い出しに行ったり、スタッフはなかなか昼食もままならない忙しさでしたが、たくさんの地域の方に喜んでいただき、会の活動資金にも大きく貢献できた達成感は、満足のいくものだったに違いありません。

工作に熱中する子供たちはなごり惜しうでしたが、13時過ぎにお祭り終了。後片付けをした後は佐保川ほとりへ。ささやかながら和気あいあいとお酒を酌み交わし、スタッフ一同、心地よい疲れの中でお花見を楽しみました。



一つだけ、準備で確認不足があったのは、鉄板焼き台2台のうち1台が不調であることを見逃していたことでした。焼きそばの提供が遅れ、少し混乱につながりました。それでもスタッフのチームワークで乗り切れたことに感謝です。

スタッフの皆さん、大変お疲れさまでした。来年もまたよろしく！！